

# 「Web Caster FT6300Mワイヤレスセット」 フレッツ・コミュニケーション設定方法

Web Caster FT6300MワイヤレスセットのPPPoE マルチセッション接続機能を使ってインターネットとフレッツ・コミュニケーションを同時に利用する場合の設定方法について説明します。

## 【ご利用までの流れ】

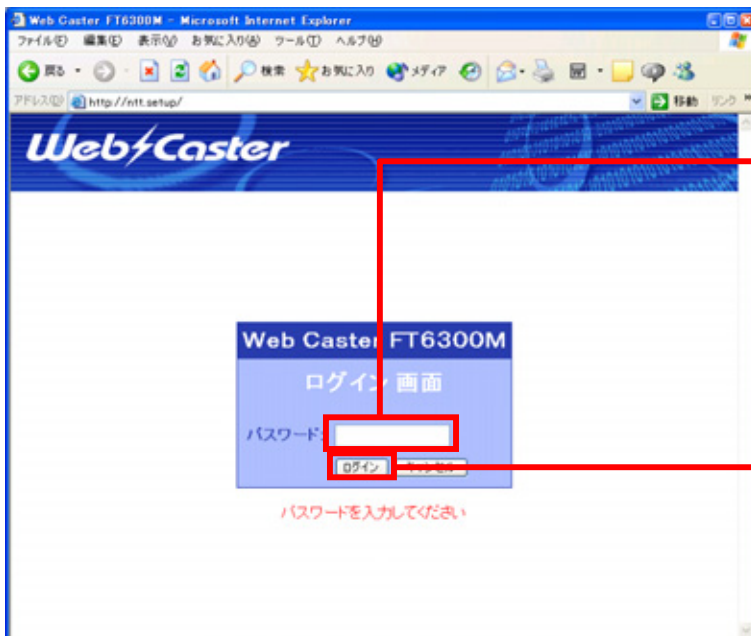
パソコンにフレッツ・コミュニケーションツールをインストールする。  
インストール手順については、フレッツ・コミュニケーション「お申込内容のご案内」に同封されている「かんたん！セットアップツールの手引き」または、「とってもカンタン インストールガイド」をご覧ください。

Web Caster FT6300M(本体)の設定をする。(以下に設定方法を説明します。)

フレッツ・コミュニケーションがご利用いただけます。

## < (1) ルータの設定画面を起動する >

Webブラウザを起動してください。Webブラウザのアドレス欄に、「http://ntt.setup/」を入力し、「Enter」キーを押してください。ネットワークパスワードの入力ダイアログボックスが表示されます。



「パスワード」を入力する。  
(初期状態では、パスワードは設定されていませんので、何も入力せずに空欄のままにしてください。)

「パスワード」についてはセキュリティの観点から変更してご利用になることをお勧めします。変更方法は詳細取扱説明書P4-4を参照ください。

「ログイン」をクリックする。

設定画面(2)では、お客様がご利用のISP(インターネットサービスプロバイダ)の設定をします。  
ISPからのご案内(ISPの設定情報等が記載されているもの)をご用意ください。

### < (2)-1 ISP1(ISP)の設定を行う >



「かんたん設定へ」のボタンをクリックする。

### < (2)-2 ISP1(ISP)の設定を行う >



「ユーザー名」と「パスワード」にISPより案内された情報を入力する。

ISPよりDNSアドレスを指定されている場合は「プライマリDNS」と「セカンダリDNS」に指定されたIPアドレスを入力する。

「登録」をクリックする。

設定画面(3)では、フレッツ・コミュニケーションの設定をします。

NTT西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションのお申込内容のご案内」をご用意ください。

### < (3)-1 ISP2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う >



「動作モード」の「ルータモード」をクリックする。

### < (3)-2 ISP2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う >



「ISP2」の「設定/変更」ボタンをクリックする。

## &lt; (3) -3 ISP2(フレッツ・コミュニケーション)の設定を行う &gt;

WebCaster FT6300M

かんたん設定

動作モード

かんたん設定

ルータモード

フロッグモード

LAN設定

無線LAN設定

ファイアウォール設定

NAT設定

ルーティング設定

その他

PPP接続/切断

メンテナンス

情報

【設定項目】

接続先(プロバイダ)名 フレッツ・コミュニケーション

PPP認証方式 自動認証

ユーザー名 27a0abcde@flets-c.jp

パスワード \*\*\*\*\*

サービス名

プライマリDNS(DNS1)

セカンダリDNS(DNS2)

MTU値 1454 (576⇐設定範囲⇐1492)

自動切断機能

ON 自動切断までの時間 10 30  
(1⇐自動切断までの時間⇐1492)

OFF (キープアライブ機能)

Unnumbered

ON 次の設定へ進む

OFF

登録

「接続先(プロバイダ)名」は変更できません。ここでは、「フレッツ・コミュニケーション」と入力します。

「ユーザー名」「パスワード」は、NTT西日本より送付の「フレッツ・コミュニケーションお申込み内容のご案内」を参照し入力する。

接続先ユーザー名: “認証ID(9桁)” +  
@flets-c.jp

接続パスワード: “認証パスワード”

(例) 27a0abcde@flets-c.jp

「登録」ボタンをクリックする。

設定画面(4)以降では、インターネットとフレッツ・コミュニケーションを同時にご利用いただくための設定をします。

## &lt; (4) -1 ルーティング条件の設定を行う &gt;

WebCaster FT6300M

かんたん設定

動作モード

かんたん設定

ルータモード

フロッグモード

LAN設定

無線LAN設定

ファイアウォール設定

NAT設定

ルーティング設定

その他

PPP接続/切断

メンテナンス

情報

ルーティングモード

インターネットへの接続に関する設定/変更を行うことができます。  
接続先(プロバイダ)名を8ヶ所まで登録することができ、接続先を切り替えることが可能です。

・「設定/変更」を押して、プロバイダから連絡されたユーザー名などの情報を入力してください。  
・かんたん設定で登録された接続先は「ISP1」に表示されます。

・設定が終了したら「登録」ボタンを押してください。

接続の監視先(セッション)

接続先 出口

【接続先一覧】

ISP	接続先(プロバイダ)名	ユーザー名	設定/変更
1		abc@isp.ne.jp	設定/変更
2	フレッツ・コミュニケーション	27a0abcde@flets-c.jp	設定/変更
3			設定/変更
4			設定/変更
5			設定/変更
6			設定/変更
7			設定/変更
8			設定/変更

登録

▼ を何回か押して、スクロール(ページの隠れている部分を表示)してください。

## &lt; (4) -2 ルーティング条件の設定を行う &gt;

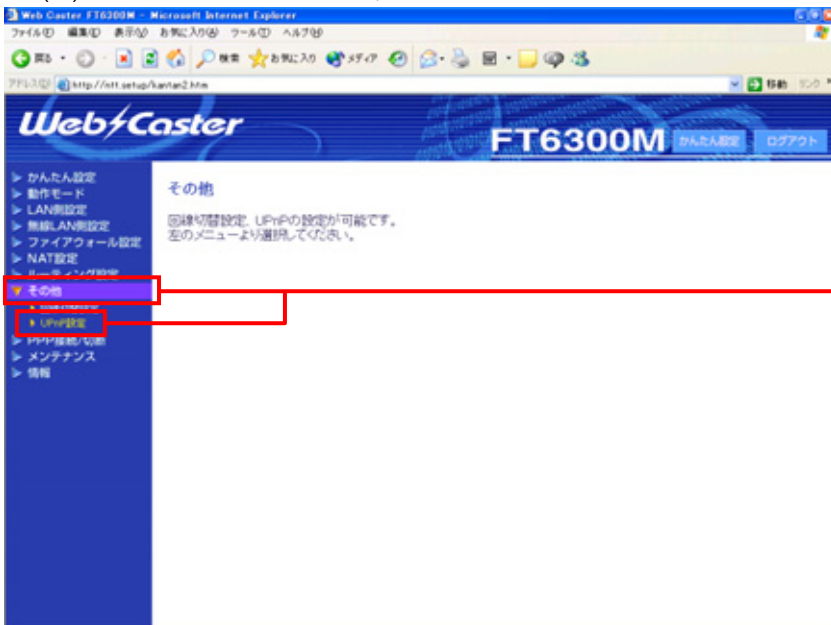


「セッション2」の「接続先」の▼ をクリックし、フレッツ・コミュニケーションの設定を行った接続先(ここでは「ISP2」)を選択する。

「宛先IPアドレスまたはドメイン名」に「.flets-c.jp;219.111.224.0-219.111.239.255;210.247.32.0-210.247.127.255」と入力する(改行せず続けて入力する)。

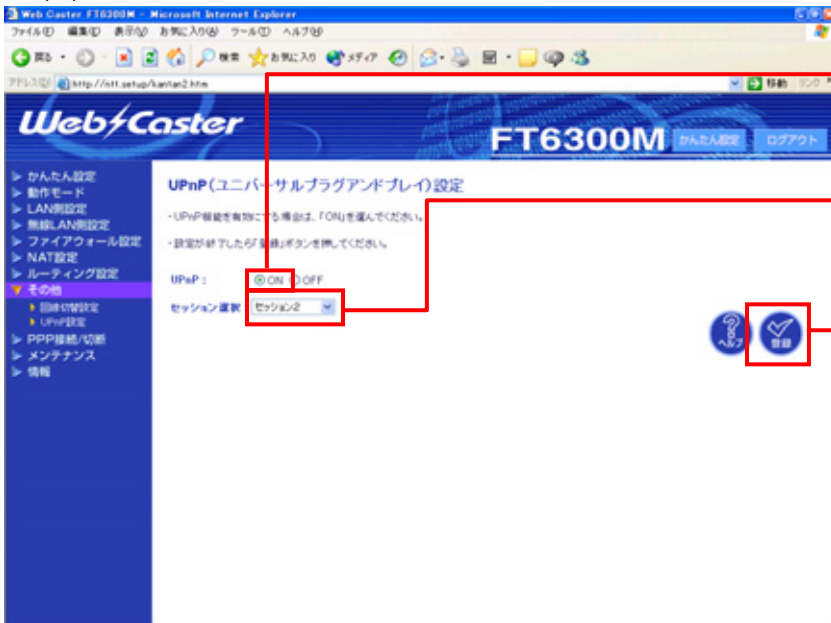
「登録」をクリックする。

## &lt; (5) -1 UPnPの設定を行う &gt;



「その他」をクリックし「UPnP設定」をクリックする。

## &lt; (5) -2 UPnPの設定を行う &gt;



「UPnP」の「ON」にチェックを入れる。

「セッション選択」の▼ をクリックし「セッション2」を選択する。

「登録」をクリックする。

## &lt; (6) 設定画面を終了する &gt;



「ログアウト」をクリックして、設定画面を終了させる。

これで設定は終了です。お客様のパソコンは、フレッツ・コミュニケーションを利用しながら同時にインターネットもできる環境になりました。

パソコンから「フレッツ・コミュニケーションツール」を起動してお使いください。フレッツ・コミュニケーションツールの設定方法については、フレッツ・コミュニケーションの取扱説明書をご確認ください。